

# 芦別130周年・市制施行70周年



市は、芦別130周年・市制施行70周年記念式典を10月29日(日)午後1時30分から、市民会館大ホールで行います。

式典後は、本市にゆかりのある外交ジャーナリストで作家である手嶋龍一氏の講演会を行います。

市民の皆様ぜひご来場ください。

芦別130周年・市制施行70周年記念ロゴ



日時／10月29日(日)午後1時30分  
会場／市民会館大ホール

## ■1893年「芦別誕生」

「芦別」は、1893(明治26)年に山形県人の佐藤伝治郎氏が、現在の歌志内から常磐町に移り住んだのが始まりとされています。

その後、富山県や石川県、福井県などから現在の常磐町や福住町などに続々と移住し、徐々にマチがかたちづくられてきました。1900(明治33)年、村制施行により、当時の歌志内村から分離して「芦別村」となり、1941(昭和16)年に町制施行。

1953(昭和28)年には、北海道内16番目の市となる「芦別市」が誕生し、現在に至っています。

この間、農業をはじめとして、石炭産業や林業、商工業の発展などで一時代を築くとともに、これらを背景にさまざまな文化が育ちました。

記念式典は、先人の英知により、幾たびかの苦難を乗り越えて築き上げてきた歴史や自然豊かな地域の魅力を再認識し、未来への新たな飛躍を願って市民の皆様とともに祝いするものです。

# 記念式典

市民の皆様のご参加をお待ちしております

てしまりゅういち

## 手嶋龍一氏のプロフィール

1949(昭和24)年、芦別市生まれ。岩見沢東高等学校、慶應義塾大学卒業。NHKワシントン支局長を経て、現在、外交ジャーナリスト・作家として多数の著作やテレビ番組に出演。



慶應義塾大学の教授として戦略論を担当し、いままビジネスや各省庁で活躍する人材の育成に取り組んでおられます。

## 芦別130周年・市制施行70周年記念式典のスケジュールと内容

	時間	内容
記念式典	午後1時30分～2時50分	映像「あしべつの歩み」上映 功労者表彰 記念標語の発表と表彰など
講演会	午後3時00分～4時00分	講師／外交ジャーナリスト・作家 手嶋龍一氏 【演題】 「北の大地から新たな針路を探る」 ～台湾危機とプーチンの戦争～